

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

企業グループ理念

地球環境との調和の中で、材料・物質の革新と創出を通して高品質の製品とサービスを顧客に提供し、社会に貢献する

コア営業利益
2,500億円

親会社帰属利益
1,500億円以上

ROE
13%以上

Blue Value
40%

② 中長期の経営戦略

1. 事業ポートフォリオ変革

地域・他社連携によるクラッカー最適生産体制構築、ベーシック&グリーン・マテリアルズ再構築、強み活かせる差別化分野へのM&A・提携

3. サークュラーエコノミー対応

ファーストムーバーとして燃料転換や東・西コンビナートの地域・他社連携を推進、カーボンニュートラル技術の早期社会実装

2. ソリューション型ビジネス

CTO室を核とした社内横串連携と資源最適配分による新事業育成強化、共創空間の積極活用

4. DXによる企業変革

IT・データ基盤強化、生成AI活用等のDX施策によるマーケティング業務効率向上、企業変革とマネタイズ実現

③ 対処すべき課題

① 安全・安定生産の確保

- ・製造トラブル・労災撲滅に向けた設備信頼性向上と抜本対策推進
- ・重大事故・重大労災件数ゼロを目指す（VISION 2030期間通じて）

② 成長領域への資源集中

- ・聖域なきポートフォリオ変革による成長領域の持続的拡大
- ・ライフ&ヘルスケア・ソリューションを第1の収益の柱として強化
- ・モビリティソリューション、マテリアル&リサイクルソリューション分野の成長加速

③ ESG・人的資本強化

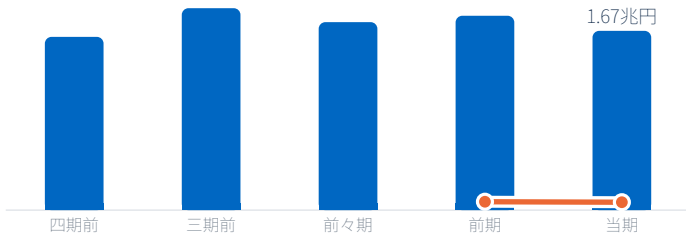
- ・GHG排出量削減率40%（Scope1、2、2013年度比）達成
- ・執行役員多様化10名以上（女性3名以上）、女性管理職15%達成
- ・データサイエンティスト165名体制（2025年度）構築によるDX推進

面接で使えるポイント

- ・VISION 2030で目指す3つの未来社会（循環型・快適・包摂社会）実現のため…
- ・Blue Value・Rose Value製品各40%売上比率目標で…
- ・CTO室・共創空間・未来技術創生センター等を通じた新事業育成加速と…

証券コード 4183

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1.67兆円営業利益率
4.4%財務健康度
30点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 62.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収
872万円

化学内 19位/204社

平均年齢
40.0歳

化学内 170位/204社

平均勤続
15.0年

化学内 129位/204社

女性管理職
8.0%

化学内 66位/173社

男性育休
97.3%

化学内 48位/154社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 7月17日 三井化学株式会社 橋本会長、市村代表取締役社長来

